

新着図書から佐賀に関する本のご紹介

(平成28年5月31日掲載)

貸出と予約の開始は5月31日(火曜日)、インターネット予約の開始は6月7日(火曜日)です

『最新農業技術土壌施肥 vol.8』
農山漁村文化協会／編
農山漁村文化協会
風食、土壌塩類化、有機物減耗、森林消失などで土壌劣化が進んでいる厳しい現実と、その解決策を特集。難防除雑草・土壌病害対策、まだまだ進む環境保全型農業なども収録する。 佐賀県農業試験研究センターのアスパラガスの連作障害回避技術の掲載がされている。
請求番号：613.5/ SA228

『首長たちの挑戦 女が政治を変える』
赤松 良子／[ほか著] 女政のえん／編
世織書房
女がトップに立てば、地方自治が変わる! 元千葉県知事・堂本暁子、元東京都国立市長・上原公子、元熊本県知事・潮谷義子という3人の女性首長経験者の、リレートーク「女政のえん」での講演をまとめる。西尾勝の論考も収録。 佐賀県出身、潮谷義子氏の講演が掲載されている。
請求番号：318.2/ A31

『古伊万里金襴手作品 華麗・絢爛の美』
小木 一良・村上 伸之／著
創樹社美術出版

『マイセン夢ものがたり』
深川 万利子／著
創英社
夢の中でマイセン誕生の秘密をたどる旅を経験したるこは、ドイツに旅立つ。そこで、ほんもののマイセンの磁器に出会い、日本の有田焼(古伊万里)が与えた影響を知り…。 有田とマイセン、東西交流のものがたり。著者が有田焼老舗の香蘭社会長夫人である。
請求番号：913 /フカ 郷

『有田焼百景 有田焼創業400年保存版 談話「永遠のいま」と生きる有田』
有田焼継承プロジェクト／編
ラピュータ
人間国宝の陶芸家、窯元、商社、愛好家、研究者など、その道を究めた一流の人々が、有田焼の未来を語らう。巻頭では、古美術品・人間国宝の作品から一般商品までの幅広い有田磁器をカラー写真で紹介する。有田焼誕生400年を記念して作られた本。
請求番号：751.1/ A77

『拝啓市長さま、こんな図書館をつくりましょう』
アントネッラ・アンニョリ／著
みすず書房

様々の作風変遷を示しながら推移してきた古伊万里作品の中で、その最盛期であり最も華麗絢爛な「古伊万里金襴手」の作品類を「皿、鉢類」「碗、蓋物類」に分けて写真で紹介。小木一良による論考、村上伸之による論文も収録。写真と共に古伊万里が紹介されている。

請求番号：751.1/ O25

公共図書館だからこそ担いうる社会的役割をいまこそ再発見し、市民活動の核になるような、私たちの時代の図書館をつくっていこう。世界の創造的な参考例を示しながら、「知の広場」としての新しい図書館像を提案する。

武雄市立図書館の事例が紹介されている。

請求番号：010.1/ A19

『ほんとうにあった邪馬臺国』

多瀬 隼人／著

万来舎

わたしたちはどこから来たのか、そしてどこへ行くのか-。この問いの答えを求めるすべての日本人に献げる「正史」。天皇在位13年説によって「記紀」の謎を解き明かし、また「史書」をつなぎ合わせ、幻だった邪馬臺国に迫る。

佐賀市・伊万里市内の神社の記載あり。

請求番号：210.3/ TA86

[➡バックナンバーはこちら](#)

[➡インターネット予約・貸出についてはこちら](#)

郷土資料室の新作資料一覧

[➡詳細はこちら](#)

郷土資料室の本は貸出を行っておりません。

郷土資料室での閲覧をお願いします。

[資料紹介へ戻る](#)

[佐賀県立図書館のトップページへ](#)